

そらるべ

手稲東中学校だより

第4号 令和8年7月24日

札幌市立手稲東中学校

札幌市西区西野2条5丁目3番1号

電話 661-3363 FAX 661-3858

ホームページ <http://www.teinehigashi-j.sapporo-c.ed.jp/>

1学期を振り返って

校長 佐々木 豊文

本日、無事に1学期の終業式を迎えることができました。保護者の皆様の温かい御理解と御協力に、心より感謝申し上げます。

この1学期、学校生活の中で生徒たちが見せてくれた成長には目を見張るものがありました。日々の生活では、新しい学級や環境にも慣れ、互いを思いやりながら生き生きと活動する姿が見られました。また、学校行事の取組では、仲間と協働しながら課題を解決していく姿勢から、本校が目指す「自律」の力を着実に身につけていることを実感しております。6、7月に行われた中体連では、本校の生徒たちの熱戦が強く印象に残っています。すべての部活動の応援に行くことは叶いませんでしたが、ユニフォームに身を包み、最後まで諦めずにボール、シャトルを追う姿、声を枯らして仲間を応援する姿に、胸が熱くなりました。勝敗に関わらず、ひとつの目標に向かって全力を尽くした経験は大きな自信となり、これからの人生の確かな糧となったはずです。

明日から30日間の夏休みが始まります。規則正しい生活を心掛けるとともに、まとまった時間があるからこそできる学習や興味のある分野への挑戦など、時間を有効に使って取り組み、自分自身を大きく成長させる機会にしてほしいと思います。そして何よりも命を大切にすることを第一に考え、交通事故や水の事故に遭わないように留意し、けがのない安全で充実した毎日を送ってほしいと願っています。2学期の始業式、ひと回りもふた回りも逞しく成長した生徒たちの元気な笑顔に再会できることを楽しみにしています。

保護者の皆様も夏バテや熱中症に気を付けて、健やかな毎日をお過ごしください。

最近読んだ書籍に掲載されていたコラムを紹介いたします。

「なんで勉強しなきゃいけないの?」という質問に、母はこう答えた。

ここに、水の入ったコップがあるでしょう。

算数を学ばば、この中に200mlの水があると数字で見えるようになり、

理科を学ばば、この水は水素と酸素からできていることが知れる。

社会を学ばば、この水がどこから来たのかがわかり、

そして世界にはこの水さえ、飲むことができない人たちがいること知れる。

美術を学ばば、この水の反射をきれいに描くことができるようになり、

音楽を学ばば、同じコップでも水の量で音が変わること気づける。

技術を学ばば、このコップがどんな素材でなぜ漏れないかがわかり、

保健体育を学ばば、この水がどのようにして健康を支えているかが知れる。

道徳を学ばば、この水を誰かと分け合う思いやりの大切さを学べて、

国語を学ばば、ここに書いた「全部の意味」を正しく理解できるようになり、

英語を学ばば、この話を、世界中の人と分かち合えるようになる。

でも、もし何も学ばなかったら、このコップの中にあるのは「ただの水」で終わる。

だから勉強するのよ。この世界を、ただ見ているだけの人生で終わらせないためにね。

～余命半年の母がわが子に残した言葉～

離任する教職員からご挨拶

国語科 石野 紀子 先生

笑顔と素敵な歌声のあふれる手稲東中学校の皆さんと授業や行事を共にし、充実した時間を過ごせたことに感謝を申し上げます。これからも、ずっと皆さんのことを応援しています。思いやりの心を大切に、さらに素晴らしい学校をつくり上げて下さい。お世話になり、ありがとうございました。

～ 1 学期を振り返って ～

■1学期を振り返ってとこれからの抱負 1年生 代表生徒

一学期を振り返って、まず個人の学習面では、授業に集中して取り組むことができ、分からないところはそのままにせずに解決することを意識できました。しかし、家での勉強が思うように進まなかった日もあり、計画的に学習を進めていくことが課題だと感じています。生活面では、挨拶をすること・時間を守ることを意識して過ごすことができましたが、やることを忘れてしまったり、準備が遅くなったりすることもあったので改善していきたいです。

次に、学年全体についてです。一学期は校外学習があり、お互いに協力したり、声をかけ合ったりする場面が多くあり、とても良かったと思います。また、学年集会で劇をやることで心をついにできたことも良かったです。「君の縄」では、協力したり、励まし合うことができたりして、さらに絆が深まって良かったと思います。その一方で、授業中の私語や時間を守れない場面もありました。学年全体で一人一人が意識することで、もっと良い学年になれると思いました。

二学期は、一人一人が責任ある行動を心がけ、勉強にも全力で取り組み、さらにまとまりのある学年を目指していきます。

■1学期を振り返ってと夏休みに向けて 2年生 代表生徒

私が一学期で学んだことは二つあります。一つ目は、学級代表としての仕事で、二つ目は、クラスの人々と協力することの大切さです。宿泊学習では、自分の役割に責任をもち、周りと協力しながら行動することを意識しました。また、学級代表として、クラスの人々と学校生活をよりよいものにできるよう、自分から声をかけたり、みんなの意見を聞いたりすることを心がけました。最初の頃は、新しいクラスになったばかりで、うまくまとまらないこともありましたが、時間が経つにつれてみんなとの仲が深まり、少しずつまとまりのあるクラスになっていきました。仲間と協力することや責任をもって取り組むことの大切さを、クラスみんなで学ぶことができました。

しかし、反省点もあります。もっと周りの様子を見て行動できた場面や、遠慮せずに自分の意見を伝えればよかったと思うことがありました。これからは、今まで以上に周りをよく見て、自分から積極的に行動できるようになりたいと思います。

夏休みは、勉強を一番頑張りたいと思っています。一学期に苦手だと感じた、数学と英語を中心に復習し、二学期には自信をもって授業やテストにのぞめるようにしたいです。また、生活リズムも崩さないようにして、充実した夏休みにしたいと思います。そして、二学期は勉強や学校行事にも全力で取り組み、自分自身をもっと成長させたいと思います。

■1学期の振り返りと夏休みの抱負 3年生 代表生徒

この一学期は、私たち三年生にとって中学校生活の集大成となる行事がたくさんありました。まず修学旅行は、とにかく楽しかったということに尽きます。仲間たちの新しい一面を知ることができ、本当に有意義で忘れられない思い出になりました。部活動では、中体連の団体戦で全道大会出場を目標としていましたが、惜しくも全市大会で敗退してしまいました。悔しい気持ちや仲間への申し訳なさもありますが、最後まで全員でやり抜くことができたという満足感もあります。また、定期テストでも努力した分の成果をしっかりと出すことができ、充実した一学期になりました。

次に、これからについてです。高校受験が少しずつ迫ってきています。ここからは受験勉強に本腰を入れなければならない時期ですが、正直、あまりがんばりたくはありません。しかし頑張らなければ結果はついてきません。なので次の二つのことを意識し、戦略的に取り組んでいこうと思います。一つ目は「勉強の質を高めること」です。アウトプットに時間をかけたり、解き直しを通して自己分析をしっかりとしたりすることで、効果的に学習をしていきます。二つ目は「健康的な生活をする事」です。部活を引退した今、就寝時間が不規則だったり、運動不足になったりしがちです。しかし、生活リズムを整え、適度な運動を取り入れることは、脳をリフレッシュさせ、結果的に勉強の集中力や効率を大きく引き上げてくれます。ただずっと机に向かうのではなく運動も行い、健康的に、上手にこの受験期を乗り切っていきたいです。

■1学期を振り返って 7組 代表生徒

3年生になって、あっという間の一学期でした。あまり、学級の中では責任のある委員会には入ったことはありませんでしたが、修学旅行では室長としての役割に責任を持って取り組み、みんなに声掛けをしたり、連絡できたことが、成長につながりました。

7組の高校受験に向けての動き出しはとても早く、2年生のころにオープンスクールに参加した高校へ行き、高校の先生と受験に向けた面談をしてきました。自分の長所や短所、高校では何を頑張りたいのかを聞かれ、すぐに答えるのが難しかったです。まだ、二つの高校にしか面談に行けていないので、もう少し他の高校にも面談に行って、最終的にどの学校を受験するか決めたいと思います。

2学期は行事を通してクラスで協力することが多くあります。どの行事も3年生は最後なので、頑張ります。